

「今後の高等技術専門学院の運営方針」に基づく取組状況について

1 既卒者向け「1年制コース」の試行導入

* 全 33 科のうち 26 科で導入

* 現行定員枠内で「1年制コース」を併設

2 入校者の募集・選考に係る取組（継続した取組）

（1）既卒者の入校促進に向けた取組（「自己推薦選考」の場合）

- ① 志望理由書と面接で選考を行う「自己推薦選考」を全ての訓練科に導入
- ② 年齢制限を廃止（従来は 35 歳未満）
- ③ 最寄りの MONO テクで受験できる会場の選択制
- ④ 第 2 志望制度（他の MONO テクの同一職系の訓練科）
- ⑤ ハローワークにおける MONO テクへの積極的な受講指示
（北海道労働局との連携による、特に離転職者が増加する年度末）

（2）募集期間の延長

年度末に離職する方の受入拡大を目的に、入校日を従来より 10 日程度スライドし、4 月 20 日頃に設定して入校機会を拡充した。

3 MONO テク等の PR

（1）実習作品展の開催

- ・ものづくりに親しんでもらい、MONO テクや障害者校の知名度を上げることを目的として開催（MONO テクが所在する全道 7 地域・8 会場）
- ・訓練生の訓練成果物や各訓練科の紹介用パネルを展示
- ・学院案内やノベルティの配布により MONO テクを PR

（2）SNS の活用

- ・ X（旧 Twitter）や道庁ブログのほか、MONO テクホームページを活用し、Youtube など動画も取り入れた MONO テクの PR や訓練生の募集情報を掲載

（3）「建設産業ふれあい展」等への出展

- ・「建設産業ふれあい展」や「ジモトのシゴトワク！WORK！」へ出展し、MONO テクの PR に向けた学院案内やノベルティの配布を実施

